椿貞雄≪入江(伊豆風景)≫　1928(昭和 3)年　船橋市蔵

令和二年度船橋市所蔵作品展

椿貞雄と清川コレクション

船橋ゆかりの洋画家・椿貞雄(1896-1957)の絵画と
彼を支えた清川家旧蔵の美術品など約250点を展示

船橋の椿邸にて「武者小路 中川一政の講演会」記念写真
1948(昭和23)年　船橋市蔵
前例右から、中川一政、武者小路実篤、椿朝子、新井庸起子、椿夏子
中列左から椿貞雄、椿隆子、椿晴子、後列左端は清川尚道

令和2年

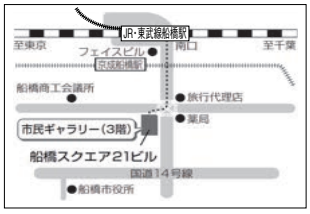
12月2日(水)～23日(水)(会期中無休)

午前10時～午後5時(ただし金曜日は午後7時まで)

入場無料

船橋市民ギャラリー

〒273-0005 船橋市本町2-1-1 船橋スクエア21ビル3階
TEL 047-420-2111　https://www.f-bunspo.or.jp/gallery/
交通　JR・東武線船橋駅から徒歩約7分／京成船橋駅から徒歩約5分



主催：公益財団法人 船橋市文化・スポーツ公社／船橋市教育委員会

「船橋市の人は君を愛してくれるであらう。僕が船橋市の名を特記し、船橋のある人々に深き友情を持ちえたのも実に君のおかげであつた。」（武者小路実篤　弔詞「椿貞雄兄の霊前に」1958（昭和33）年1月6日）

このたびの船橋市所蔵作品展では、大正末から昭和にかけて船橋で暮らし活躍した地域ゆかりの洋画家・椿貞雄（1896 山形県米沢市生 -1957 千葉県船橋市没）の画業を紹介するとともに、明治から昭和にかけて船橋で医業を営んでいた清川家が収集・保存した美術品など約250点を展示します。

椿貞雄の画業は、岸田劉生（1891-1929）に出会うことから始まりました。劉生に師事し画架を並べて制作し、武者小路実篤（1885-1976）や長與善郎（1888-1961）など白樺派の文士たちと行動を共にした青春時代を経て、椿は1926（大正15）年、30歳のとき、船橋尋常高等小学校（現市立船橋小学校）の図画教員としての職を得て船橋に居住しました。以降、1957（昭和32）年に61歳で没するまでの約30年間を船橋で暮らしました。ここで彼は地域の人々との交流、特に椿の画業を支援した清川家とのかかわりのなかで、船橋の美術活動の中心的存在となりました。

清川家は、初代の清川務（1844-1902）が 1887（明治20）年船橋に病院を開業してから三代にわたり医業を営み地域に貢献してきました。二代目の清川弘道（1882-1961）は芸術文化に造詣が深く、石井林響（1884-1930）や磯田長秋（1880-1947）など、千葉ゆかりの芸術家の作品を収集しました。また、三代目の清川尚道（1907-2000）は学生のころ椿貞雄に師事したことから、生涯にわたり椿貞雄の弟子であり支援者でもありました。これら清川家三代にわたり収集・保存されてきた184点の美術品は 1999（平成11）年から 2000（平成12）年にかけて船橋市に寄贈され、「清川コレクション」として収蔵されることになりました。

展覧会では、船橋市が「清川コレクション」を収蔵してから20年の節目を迎えたことを記念し、その中心画家である椿貞雄の生涯と画業を紹介し、そして、清川コレクションに残された船橋ゆかりの芸術家の作品も紹介します。これらの作品から明治から昭和にわたる船橋の美術活動の豊かさを感じていただければと思います。

椿貞雄《自画像》
1915（大正4）年　千葉県立美術館蔵

椿貞雄《船橋観光協会ポスター》
1938（昭和13）年頃　船橋市蔵

椿貞雄《桜島初雪（雪の桜島）》 1956（昭和31）年　船橋市蔵

令和2年度船橋市所蔵作品展　椿貞雄と清川コレクション

関連イベント　会場：船橋市民ギャラリー

◎講演会「椿貞雄の画業と生涯 ―米沢／船橋」
展覧会の開催を記念して、生誕の地である米沢での椿貞雄研究の成果や、椿貞雄の画業と生涯についてお話いただきます。
日　時：12月6日（日）午後2時～午後3時30分
講　師：花田美穂（伝国の杜 米沢市上杉博物館 学芸担当主査）

◎美術フォーラム
「ミュージアムを楽しむ ―人と地域をつなぐメディア」
ミュージアムにおける生涯学習支援や鑑賞教育に関する専門家を招き、地域において人々がミュージアムを楽しむ方法をテーマに講演いただきます。
日　時：12月12日（土）午後2時～午後4時
講　師：杉浦幸子（武蔵野美術大学芸術文化学科教授）ほか

◎学芸員によるスライド・レクチャー
展覧会の見どころをスライドでご紹介します。
日　時：12月4日（金）、11日（金）、18日（金）午後2時～午後3時
※各回、同じ内容です
講　師：益子実華（船橋市教育委員会学芸員）

＊すべての関連イベントは参加費無料、要事前申し込み（定員20名、先着順）
11月15日（日）から船橋市民ギャラリーにお電話でお申し込み下さい。

プレイベント

◎祖父 椿貞雄の想い出に寄せて「東彩子 ダブル・コンチェルトの午後」
展覧会に先駆けて椿貞雄の孫でヴァイオリニストの東彩子氏による演奏と椿貞雄の想い出をお話しいただきます。
日　時：11月21日（土）午後4時開演（午後3時15分開場）
場　所：船橋市民文化創造館 きららホール（船橋市本町1-3-1 フェイスビル６階）
出　演：東彩子、佐々木大芽（ヴァイオリン）、伊舟城歩生（ピアノ伴奏）
内　容：第1部 ヴァイオリン演奏／第2部 トーク“船橋の家 記憶のアトリエ”
料　金：全席自由 一般2,000円、高校生以下1,000円（9月18日より発売）
コンサート問い合わせ：船橋市民文化創造館 きららホール　TEL 047-423-7261

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止することがあります。

椿貞雄《椿》制作年不詳　船橋市蔵

椿貞雄《牡丹図》1931（昭和6）年　船橋市蔵

事前にチェック！

船橋市デジタルミュージアム
船橋市が所蔵する美術品をはじめ郷土ゆかりの資料をインターネットで公開しています。

ふなばし生涯学習チャンネル
船橋市所属作品展「椿貞雄と清川コレクション」の紹介動画を配信しています。

＊展覧会の開催に合わせて本展公式図録を発行します。

問い合わせ
申し込み
船橋市民ギャラリー
TEL 047-420-2111
URL：https://www.f-bunspo.or.jp/gallery/